（様式３－１）　決定給料　　給料表　　級　　号給　職員番号

職務の級及び号給決定計算書①

フリガナ	フクシマ	ハナコ	性別	女	生年月日（和暦）	Ｈ５年１１月２１日
氏名	福島	花子				

卒業学校名（中学校から）	在学期間（和暦）		修学年数	卒業修了中退の別
郡山市立安積中学校	自	Ｈ１８年　４月　１日	３年　０月	(卒)・修・退
	至	Ｈ２１年　３月３１日		
福島県立安積高等学校	自	Ｈ２１年　４月　１日	３年　０月	(卒)・修・退
	至	Ｈ２４年　３月３１日		
福島大学　人間発達文化学類	自	Ｈ２５年　４月　１日	４年　０月	(卒)・修・退
	至	Ｈ２９年　３月３１日		
明星大学　通信教育課程（通信制）	自	Ｈ２９年　４月　１日	２年　０月	卒・修・(退)
（1年次10単位　2年次0単位）	至	Ｈ３１年　３月３１日		
	自	年　月　日	年　月	卒・修・退
	至	年　月　日		
	自	年　月　日	年　月	卒・修・退
	至	年　月　日		

勤務箇所及び職務内容等	社会保険加入の有無	在職期間（和暦）		年数	月数	換算率
無職（予備校在学）	有	自	Ｈ２４年　４月　１日			
	無	至	Ｈ２５年　３月３１日			
郡山商事㈱、正規採用、**週５日、１日８時間勤務、**	(有)	自	Ｈ２９年　４月　１日			
職務内容（事務）	無	至	Ｒ２年　５月３１日			
全日本進学塾（個人）、臨時採用、**週３日、**	有	自	Ｒ２年　６月　１日			
１日５時間勤務、職務内容（講師）	(無)	至	Ｒ３年　３月３１日			
○○県立○○高等学校、非常勤講師（月手当）、	(有)	自	Ｒ３年　４月　１日			
週当たり４日勤務、授業担当時間数１８時間	無	至	Ｒ４年　３月３０日			
無職	有	自	Ｒ４年　３月３１日			
	無	至	Ｒ４年　３月３１日			
○○県立○○高等学校、時間講師、**週当たり４日勤務、**	有	自	Ｒ４年　４月　１日			
週当たり１８時間勤務、授業担当時間数１４時間	(無)	至	Ｒ５年　３月３０日			
無職	有	自	Ｒ５年　３月３１日			
	無	至	Ｒ５年　９月３０日			
○○県立○○高等学校、常勤講師（欠員補充）	(有)	自	Ｒ５年１０月　１日			
~~（１－△号給）~~	無	至	Ｒ９年　３月３０日			
	有	自	年　月　日			
	無	至	年　月　日			
	有	自	年　月　日			
	無	至	年　月　日			

上記のとおり相違ありません。
令和　　年　　月　　日　　氏名（自署）

受験種別・教科　　・　　受験番号　　（全　　枚）

記入上の注意
１　太枠内のみ記入すること。　　２　採用月日の前日までの職歴を記入すること。
３　年月日を記入する際の和暦はアルファベットで記入すること。（昭和：S　平成：H　令和：R）

在職期間とずれが生じないように、入学、卒業年を正しく記入する。

この間は勤務箇所及び職務内容等の欄に記入する。
（例：無職（予備校在学））

通信制、定時制の場合は、その旨明記する。
中退の場合は、**年度ごとに取得単位数**を（　）書きで記入する。

勤務歴がある場合、**社会保険加入の有無**に必ず〇を付ける。

民間会社等の場合、**会社の形態、採用形態、週当たりの勤務日数、一日当たりの勤務時間数及び職務内容**を記入する。

非常勤講師（月手当）の場合、**週当たり勤務日数及び授業担当時間数**を記入する。
（授業を行わない非常勤職員は、**職名及び週当たり勤務時間数**を記入）

時間講師の場合、**週当たり勤務日数、週当たりの勤務時間数及び授業担当時間数**を記入する。

級及び号給の記入は不要。

記入年月日を記入する。
署名する。

受験種別（教科）及び受験番号を記入する。

記入枚数を記入する。